新聞はこの太い線の中に作りましょう。文字は見やすいように、ハッキリとした線で書きましょう。

スズメバチしんぶん

ぼくは、スズメバチがかってよくてだいすきです。スズメバチをかってみたくて、つかまえかたや、きけんせいをしらべてみました。

2024ねん5がつ
もりとこげん

スズメバチをかってみた！！

①ハチげきとれのゆうないんえきを、おまれにいようにコットンみこませる。

②きにつるしてスズメバチがはいるのをまつ。

さけ・す・さけ・つか！とうでもたよ！まえれたよ！

③ぶきんごがはいっていたのでちゅういして、ふたをする。きけんなところは、おかあさんにてつだってもらったよ。

④アルミホイルでふたをしてゴムでしばる。

⑤10どいうかごでなくるとなるくごらをこんをいにうぜるこーすにねなうたチでりーけ、っぱ入ゼけ。ゼりーたをメュれつすをメーズ。だバベチ

ともぐいするワケ

つかまえて2日め、スズメバチがともぐいをはじめました。ほかのムシは、えいようをとるためにともぐいをすることもあるけど、スズメバチのともぐいは、まだりゆうはわかっていません。

スズメバチのすをしらべてみよう！

スズメバチのすをしらべたくて、やくばにでんわしたところ、うらかわちょうりつきょうどはくぶつかんにあると、おしえてもらったので、みせてもらいました。でんじしていたハチのすはなぜんそうにもなっていて、はしらもありました。はくぶつかんのしょくいんさんが、まだでんじしていない、大きなハチのすをみせてくれました。すのなかには「まゆ」がまだのこっていました。ぜんぶでじっしてみたところ、ここがたくさんのすくなかったよ。

ちかくでよくかんさつしたくて、スズメバチのすを、2つかいました。スズメバチのすは、かれ木と木くずとつばをまぜて、くちとめしてつくっています。おうバチがすをつくりはじめて、たまごをうみ、なつにはたらきバチがおとなになってすをおおきくします。あきのはじめには大きなハチのすができます。

こがたスズメバチ

ぼくのてのひらサイズ！ぼくの9センチメートルの大きさで、わってみるとなかにたまごをうむへやがありました。なつのはじめのすの大きさで、こがたはたらきばちが、よりそだち、大きくまるいかたちにしていく。ぼくのつめとおなじくらいの大きさ！

きいろスズメバチ

ぼくのかたくらいのをひろげてみるとぼくさいてしかとすあるとぼくさいてもはぶんまでしかとどかなかったよ！／コギみてどりでまったなかをみてちょっけい40センチメートルの大きさ。

どちらのハチのすのなかもへやはおなじくらいの大きさでした。

もしもハチにさされたら…

①しょうじょうのかくにんをする。

②ハチのはりをぬく。

③じくをすいだす。

④れいすいでいながす。

⑤むしさされのくすりをぬる。

⑥ひやす。

⑦びょういんにいく。

さされてすぐに、いきぐるしさやめまいなどアレルギーのんのうがあるときは、しのきけんがある。

あとがき

こんなにちかくでゼリーたべたりぎんでるすがたがみれて、うれしかったよ。けんもあるのでちかよらないようにしたいです。やっぱりかっこよかったでしたです。